

目標達成計画

作成日 : 平成29年 5月 11日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域との交流は常々行い、会合や行事にも参加させて頂いております。しかし、地域主宰での行事がメインであり、事業所が主宰してる行事は、消防訓練のみとなっております。今後は、もっと積極的な活動も必要であると考えます。	積極的に事業所主宰での行事を立案し、地域の方々と交流していき、地域における社会資源の一つとして、地域に貢献していく。	地域に向けた勉強会の開催等を検討。案内に関しては、運営推進会議の時に、民生委員の方を通して行わせて頂く。消防訓練以外にも、行事の参加依頼を行う。	1年
2	49	入居者様のADL低下にも個人差があり、自立度の高い方への外出支援、生活機能支援が優先的になってしまっている。	個別対応にも工夫を行い、自立度の低い方々にも外出支援、生活機能支援を日常的に行えるようにする。	引き続き外出行事を多く企画して、どの方にも外出の機会を平等に確保する。	6ヶ月
3	54	共同の場、居室ともにしっかりと掃除は行っており清潔は保たれてはいるが、清掃、整理・整頓している事が家族様にしっかりと伝わっていない。	埃の溜まりやすい箇所には注意をはらい、家族様がいつ来られても、居心地の良い空間だと感じて頂けるよう努める。	埃が溜まりやすい角や、家具、家具の下には特に注意してモップ掛けを行う。埃、汚れの気になる箇所があれば、その場で対応する。	3ヶ月
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。